マゼット式

竪型定速式
攪拌機

MTGO型・MTGC型

取扱説明書

東海興業精機株式会社
〒474-0036
愛知県大府市月見町３－１１５
TEL (0562) 46-2263
FAX (0562) 46-3298
E-mail:info@t-seiki.co.jp
URL:http://www.t-seiki.co.jp

マゼット式攪拌機の御使用に際して

マゼット式攪拌機は独自の技術を以って製作されて居りますが、その取扱いが適切でないと思わぬ故障をおこしたり、機械寿命を縮めたりする事があります。又、性能を充分に発揮出来ない事もありますので説明書を熟読の上、御使用下さい。据付の際は勿論、保守、点検の際にも御活用下さい。

購入時の点検

マゼット攪拌機は厳重なる検査を行なった上納入していますが念のため次の事項を確認して下さい。

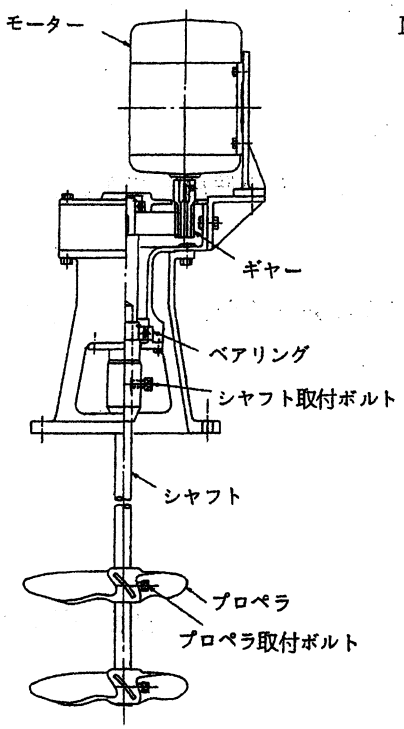
1) ネームプレートに記入してある型式、KW、回転数が御注文通りか。

2) 電動機の電圧、極数、仕様（全閉外扇、安全増又は耐圧防爆、屋内、屋外等）御注文通りか。

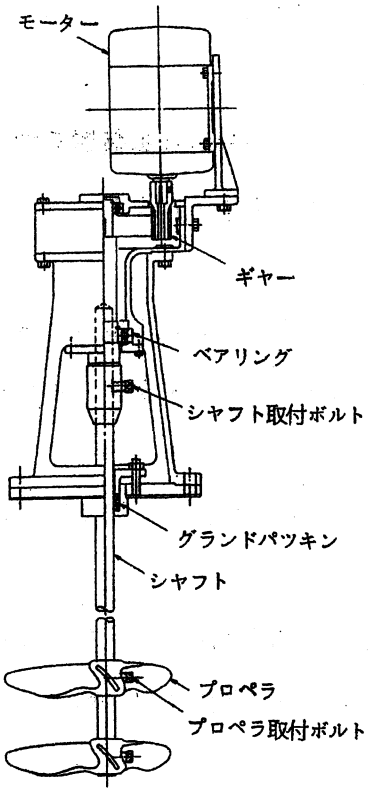
3) 運搬中の事故などで破損していないか。又、部品の脱落がないか確めて下さい。

構造

MTGO



MTGC



据付上の注意事項

本機はギャー減速式の堅型攪拌機です。

1) 本機を据え付けの際はフランジ面に水平にしっかりと固定して下さい。ゆるく締付けて置きますと気密洩れ（MTGC）又は振動の原因にもなります。

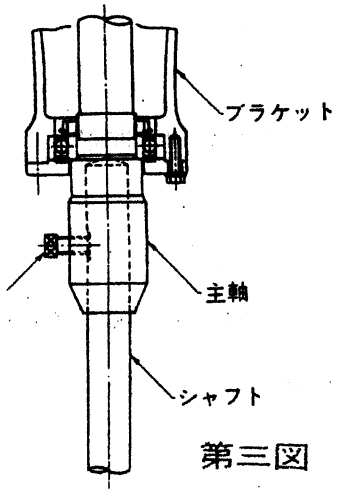
2) シャフトを取り付けの場合、布等でシャフトのゴミを拭き取り、シャフトの差し込み部に小量のオイルを塗布後、差し込んでいただくとスムースにセットが出来ます。セットボルト

はシャフト面取部に合わせて確実に締付けて下さい。（第三図参照）

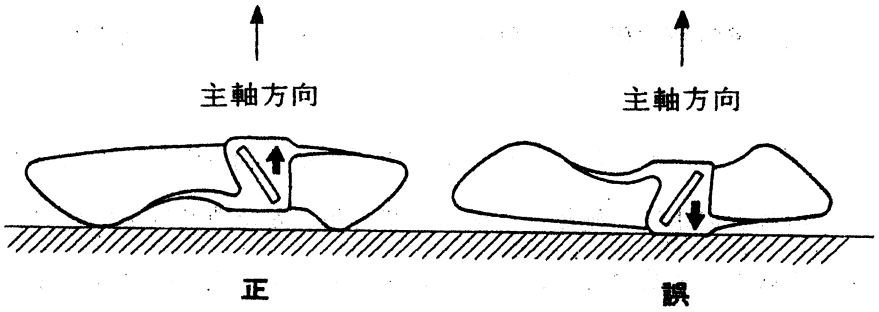
3）羽　　根

羽根の取り付けは羽根ボス内面及び攪拌軸を布などでゴミを拭き取って下さい。

羽根ボス用締付ボルトは攪拌軸のボルト用溝部分に合せて締付けて下さい。羽根をセットする場合、プロペラを横にして羽端が下さがりになる様にして、セットボルトはシャフト皿もみ部分に合せてしつかり固定して下さい。（第四図参照）



第三図



第四図

運 転 に 際 し て

1）電気配線

モーター配線の際は安全装置をつけて下さい。

モーター容量に合ったブレーカー、サーマルリレー等を使用して下さい。

2）回転方向

攪拌機シャフトの回転方向は本体の上より見て右回転（時計まわり）となって居りますので本体に指示してある矢印通りに結線して下さい。

3）空　　転

空転禁止条件の場合は空転使用は避けて下さい。

4）試 運 転

以上の点を確認点検してから水張り試運転を行って下さい。試運転の際は負荷電流の測定その他異常振動、異常音及び軸受等の発熱を点検して下さい。

保 守 点 検

1）攪拌機を長期使用中に思わぬ故障を生ずる事がありますから異常音、振動、発熱に特に注意して下さい。

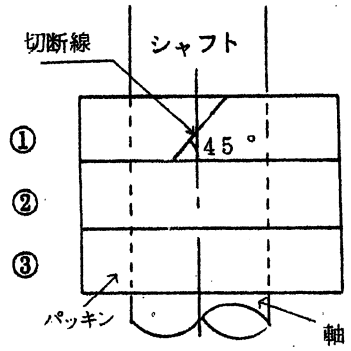
2）潤滑を必要とする個所は軸受、ギヤー、グランドパッキン部ですが、軸受けはシールドベアリングを採用していますので、給油の必要はございません。

グランドパッキン（グランドパッキン取替え）

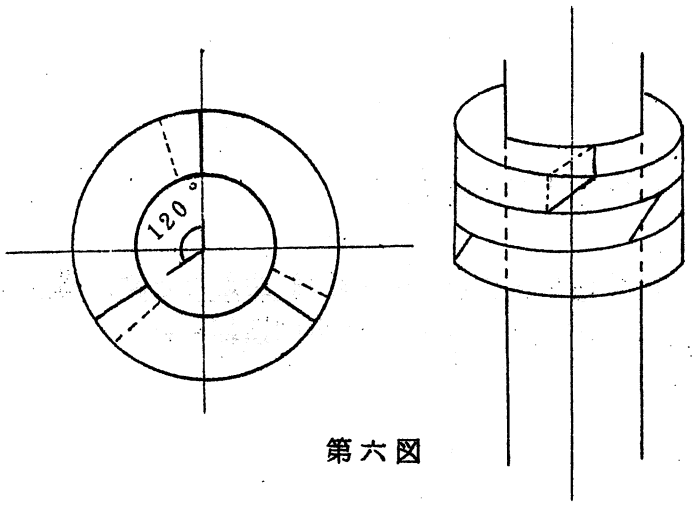
1）グランドパッキンはテフロン含浸アスベスト（トンボ#9070　3/8）を使用致して居ります。使用中に多少パッキンが軟くなりますので増締めをして下さい。増締の際はボルトを軽く均等に締付けて下さい。強すぎると焼付くことがあります。

2）グランドパッキンは同径の軸に巻いて寸法取りをした後、鋭利な刃物でシャフト軸の面に対し45°に切断する。（第五図参照）

3）グランドパッキンの交換はスタフイングＢＯＸより古いパッキンを全部取り出しきれいに掃除して下さい。次に新しいパッキングにグリースを少量塗布し軸に巻いて切口を揃え平均に押し込んで下さい。又、各パッキンの切口は120°程度ずらして押し込んで下さい。（第六図参照）



第五図



第六図

分　　解

1）分解は必ず機械の知識のある方が行って下さい。

2）軸受、ギヤーはスピンドル油等で洗滌してから組立てて下さい。又、ギヤーはカップグリースを塗布して下さい。

交　換　部　品

1）マゼット攪拌機の交換部品は下表の通りです。尚、ギヤー交換の際は弊社にお問合せ下さい。

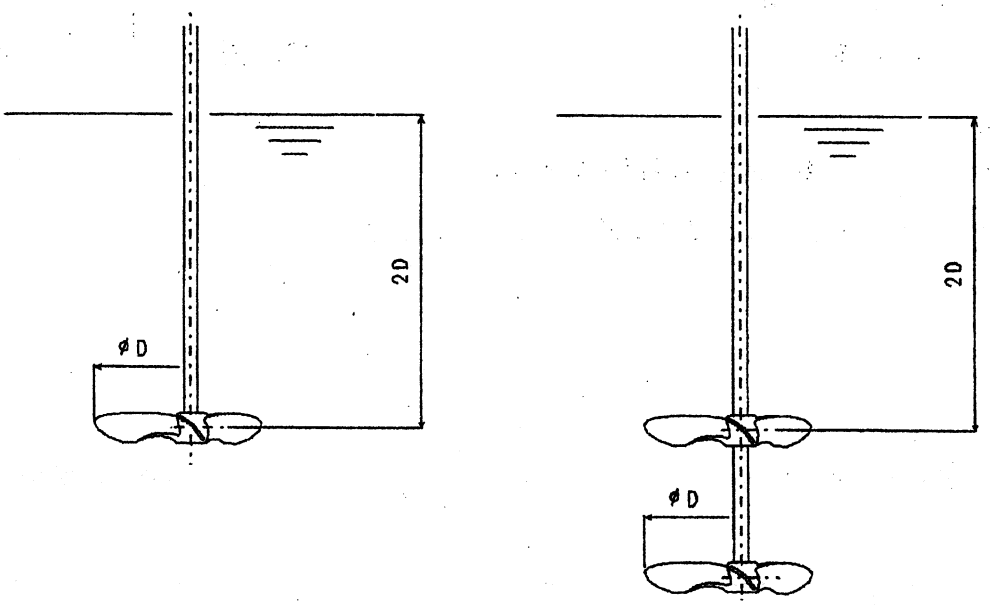
動　　力	上　部　軸　受	下　部　軸　受	屋外の場合オイルシール
0.2KW	6205ZZ	6208ZZ	TC30458
0.4KW	6205ZZ	6208ZZ	TC30458
0.75KW	6205ZZ	6208ZZ	TC30458
1.5KW	6205ZZ	6208ZZ	TC40528

追記

重要項目

運転上の注意事項

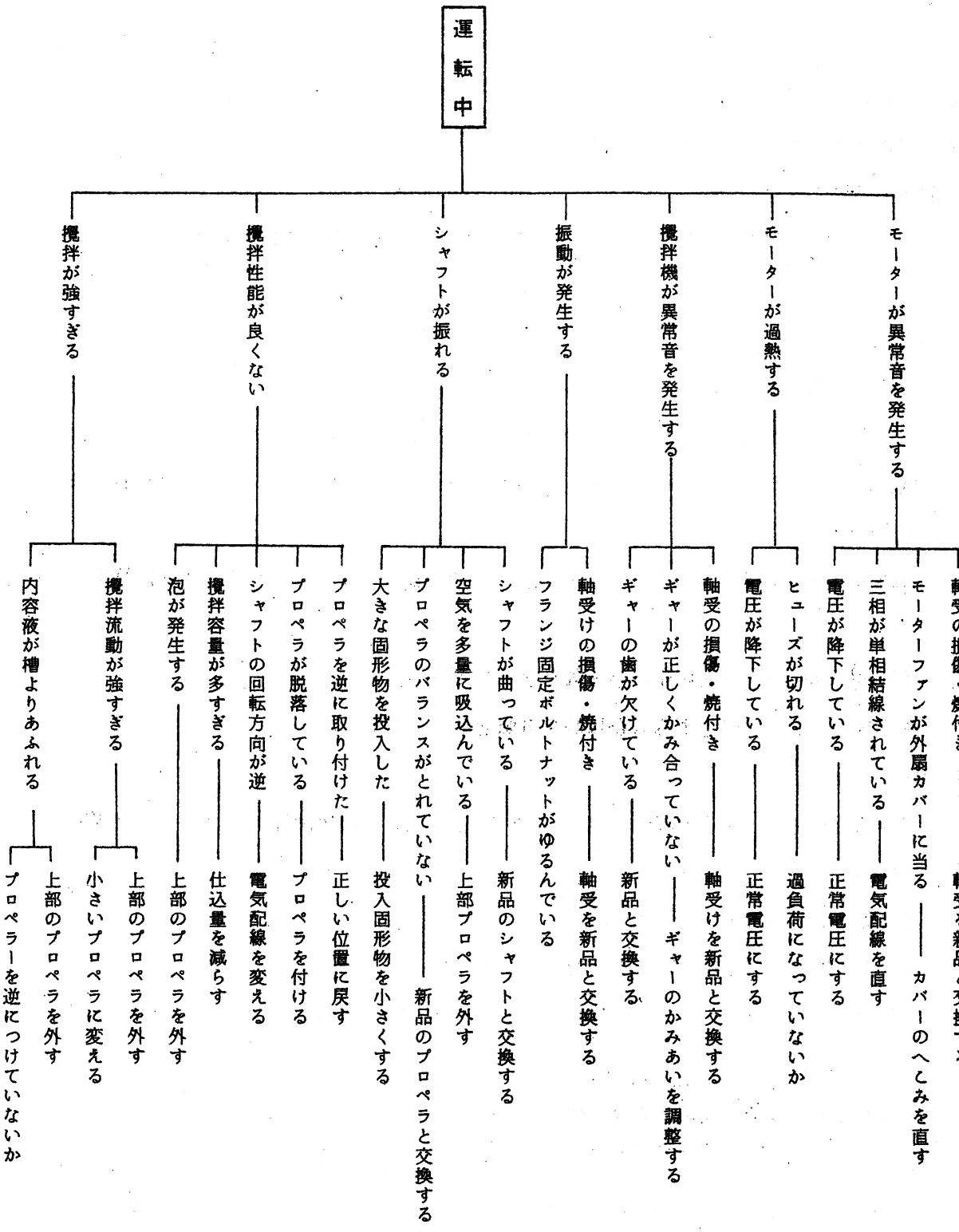
3）空転禁止機は、液面通過・空運転を絶対避けて下さい。
　但し、下記条件の場合は運転可能です。



回転方向（電気配線後）の確認は上図液位到達後行って下さい。空転で確認する場合はスイッチのインチング操作（1～2秒程度）で行って下さい。軸が振動している状態での再確認は避けて下さい。

※回転方向は本体側面銘板の上に明記してあります。

攪拌機の事故原因とその対策



【安全上の注意】

◆製品を安全にご使用頂く為に、必ずこの『安全上の注意』をお読みの上ご使用下さい。

◆当社製品を安全にお使い頂く為に、危害や損害を未然に防ぐ為の注意事項をその内容により、**危険・警告・注意**の3種類に区分し、それを表す表示ラベルを撹拌機本体に貼付してありますので、下記に表す注意事項を必ずお守り下さい。

表示ラベル

危険・警告・注意を促す意味がある事を告げるものです。

危　険

1．撹拌機には物を乗せたり、人が乗ったりしないで下さい。

2．ベルトカバーを外した状態では絶対に運転しないで下さい。

3．撹拌機（MTVO．MTVCタイプ）の運転中は、Vベルトカバーの中へ、手や物を入れないで下さい。

4．撹拌機の運転中は、ボルト・ナットを緩めて角度調整（PG．PGSタイプ）等をしないで下さい。

5．撹拌機の運転中は、回転体に手を触れないで下さい。

6．撹拌機の分解・点検をする場合は必ず電源を切って下さい。

警　告

1．撹拌機は原則として空運転をしないで下さい。（但し、使用条件打合せによる空運転可能タイプは除く。）

2．撹拌機の改造はしないで下さい。

3．撹拌機の取付けの際には堅牢な架台をご使用下さい。

4．撹拌機のセットボルト（主軸・筒カップリング・フランジカップリング…etc）は確実な締付をして下さい。

5．電気配線工事は電気設備基準等に準じて行って下さい。

注　意

1．撹拌機の分解時には、加工部品等で手を切らないように、手袋を着用して下さい。

2．オイル潤滑の撹拌機は、出荷時にはオイルが抜いてありますので、運転時には必ずオイルを入れて下さい。

3．回転方向及びプロペラの上下方向を確認して下さい。

4．ボルトの緩み、オイルの補給、又は交換等の点検を励行して下さい。

5．異物の付着、絡みつき等は運転に支障が有りますので除去して下さい。

【修理と保証】

ご購入の攪拌機の修理につきましては、御注文先若しくは当社にご用命下さい。

1．ご購入製品の保証期間は、納入日より『1年間』と致します。

2．保証期間中に正常な使用（取扱説明書に基く）にも拘らず、当社の不備により故障及び破損が生じた場合は、修理若しくは部品交換等は無償と致します。

3．但し、以下の場合は保証期間中であっても有償と致します。

① 保証期間経過後の故障及び破損。

② 保存方法の不備及び使用条件の相違による故障及び破損。

③ 火災・天災等の災害及び不可抗力による故障及び破損。

④ 当社及び当社指定店以外の修理、改造による故障及び破損。

4．攪拌機の故障が原因で発生した二次的損害・損失についての補償はご容赦下さい。

攪拌機をご使用中に、異常を感じた場合は、すぐに運転を停止して下さい。

取扱説明書を参照されまして、原因の究明をお願い致します。もし、故障の場合にはご注文先若しくは当社へご連絡下さい。

ご連絡の際には、銘板記載事項等を詳細にお知らせ下さい。

◆お読みになった後は、当社攪拌機をお使いになる方々目の届く所へ保管して下さい。